

平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 春日部福社会

# 目 次

沿 革	1
特別養護老人ホーム、ショートステイ	6
運営方針	7
事務室	9
ボランティア、研修関係	10
防災訓練、衛生委員会、職員研修、主任会議	11
生活相談員、施設ケアマネジャー関係	15
基本方針、施設ケアマネジャー実施状況、入居者状況 面会・外泊状況、年間行事実施状況、入退居状況	
介護課	25
寮母会議、基本的処遇の見直しと強化	
看護課	27
入退院状況、健康管理処理状況	
栄養・調理	30
常食給与栄養量、行事献立	
居宅介護支援事業	35
老人デイサービスセンター	38
衛生委員会	44

## 沿革

昭和56年01月10日	社会福祉法人 春日部福祉会設立準備委員会発足
昭和56年09月07日	特別養護老人ホーム 百合の郷 工事着工
昭和57年01月06日	社会福祉法人 春日部福祉会 設立認可
昭和57年03月31日	社会福祉法人 春日部福祉会 設立登記
昭和57年04月10日	特別養護老人ホーム 百合の郷 落成式
昭和57年04月17日	特別養護老人ホーム 百合の郷 施設設置認可
昭和57年04月21日	特別養護老人ホーム 百合の郷 入居開始
昭和58年07月01日	春日部市と寝たきり老人短期保護事業委託契約
昭和59年06月01日	越谷市と寝たきり老人短期保護事業委託契約
昭和60年02月08日	監事 青柿 源作氏逝去
昭和60年04月08日	監事に瀬尾 淳作氏就任
昭和61年02月01日	春日部市と寝たきり老人入浴サービス事業委託契約
平成02年06月30日	春日部市との入浴サービス事業委託契約解除
昭和62年04月01日	吉川町と寝たきり老人短期保護事業委託契約
昭和62年06月17日	食事サービス開始
昭和63年04月01日	松伏町と寝たきり老人短期保護事業委託契約
昭和63年08月22日	特養百合の郷 スプリンクラー設備工事着工
昭和57年01月06日	特養百合の郷 スプリンクラー設備工事完成事業開始
平成01年05月31日	送迎サービス開始
平成02年01月24日	労働省「毎月勤労統計調査事業所」の指定を受ける
平成03年07月10日	労働省「毎月勤労統計調査事業所」の指定終了
平成02年03月26日	高齢者一時あずかり開始
平成02年04月01日	春日部市防災協会会員となる
平成03年01月10日	特養・百合の郷 給水・給湯配管一部修繕工事着工
平成03年03月30日	特養・百合の郷 給水・給湯配管一部修繕工事完了
平成03年10月11日	第一回屋内消火栓操法大会 女子の部 第三位入賞
平成03年11月27日	屋上防水等補修工事着工 (株) ジョスコム
平成04年01月28日	屋上防水等補修工事完成 (株) ジョスコム

平成04年05月01日	緊急保護開始（福祉事務所等の申し出による）	
平成04年10月08日	第二回屋内消火栓操法大会 女子の部 第三位入賞	
平成04年11月13日	玄関庇改修	
平成05年02月08日	居室給湯・給水自動水栓工事着工	渡辺 武（株）
平成05年02月23日	居室給湯・給水自動水栓工事完成	渡辺 武（株）
平成04年09月17日	特殊入浴装置整備補助金交付要望書を競輪に提出	
平成06年02月05日	屋外地中配線改修工事	（有）藤井
平成06年03月03日	焼却炉設置	埼玉インシナー
平成06年03月09日	全自動脱水洗濯機交換	日本アサヒ機工
平成06年03月10日	電話線基盤外配線改修工事	NTT
平成06年03月10日	手指消毒器 28台設置（国庫補助）	サンデン
平成06年03月28日	電動ベッド 10台設置（国庫補助）	パラマウント
平成06年09月17日	シャワー式特殊入浴装置整備（競輪補助）	
平成06年09月30日	第四回屋内消火栓操法大会 女子の部 第二位入賞	
平成07年03月28日	電動ベッド 20台設置（国庫補助）	パラマウント
平成07年07月13日	理事 根岸雄一郎氏逝去	
平成07年09月09日	根岸孫右衛門氏理事に就任	
平成07年10月09日	2階全居室冷暖房除湿設備工事着工	（有）藤井
昭和57年03月01日	電気需給開始 供給電圧6kv 電力 123kw	
昭和58年07月29日	電気需給変更 供給電圧6kv 電力 123kw ⇒ 105kw へ	
昭和60年11月21日	電気需給変更 供給電圧6kv 電力 123kw ⇒ 61kw へ	
平成07年10月20日	電気需給変更 供給電圧6kv 電力 61kw ⇒ 93kw へ	
平成09年06月11日	電気需給変更 供給電圧6kv 電力実量制となる	
平成07年11月07日	毎月勤労統計調査地方調査第一種事業所に指定される 労働大臣 青木薪次より	
平成07年11月29日	第五回屋内消火栓操法大会 女子の部 優勝	
平成07年12月25日	トヨタコースタ LX リフトバス オートサービス足立	
平成08年01月08日	乾燥機交換	日本アサヒ機工
平成08年05月31日	外壁修繕工事	中新工業 08:18 完了
平成08年10月23日	ソーラー給湯配管修理	志賀設備 11:25 完了
平成08年11月07日	第六回屋内消火栓操法大会 女子の部 第二位入賞	
平成09年01月08日	屋上防水トップコート塗装	山崎塗装 01:21 完了
平成09年01月30日	煙感知器失効分取替	渡辺武商店
平成09年03月04日	壁紙張替え・窓カーテン取替	オグリ 03:26 完了
平成09年06月09日	1階居室空調及び照明器具取替工事	（有）藤井
平成09年06月30日	廊下・壁・天井の塗装修繕工事	山崎塗装

平成09年08月07日	増築等に関する県との協議書提出
平成09年10月07日	第七回屋内消火栓操法大会 女子の部 第三位入賞
平成10年01月06日	理事 渡辺時子氏・山崎充子氏任期満了退任
平成10年01月06日	依田とみ氏・金澤輝美子氏・小川長次郎氏・伊澤三郎氏 押田正八氏・小川吉夫氏 6名理事就任
平成10年01月09日	照明器具及び換気扇取替工事 (有) 藤井
平成10年01月12日	増築等に関する国との協議書提出
平成10年06月11日	平成10年度社会福祉施設等施設整備費県補助金内示
平成10年07月28日	7/3付社会福祉・医療事業団より貸付内定通知書が届く
平成10年09月25日	建設工事着手 高元建設(株)
平成10年11月18日	11/11付社会福祉・医療事業団より貸付契約書等が届く
平成11年02月15日	建設工事完成
平成11年03月18日	増築部分備品納入完了 志水商会
平成11年04月01日	特養定員 60名、 短期 10名に変更
平成11年05月01日	老人介護支援センター・デイサービスセンター開設
平成12年04月01日	介護保険制度開始
平成12年04月01日	越谷市と要介護認定調査委託契約締結
平成12年04月01日	春日部市在宅介護支援センター業務委託契約締結
平成12年04月01日	春日部市高齢者生きがい支援センター業務委託契約締結
平成12年04月03日	春日部市と要介護認定調査委託契約締結
平成12年05月01日	吉川市と要介護認定調査委託契約締結
平成13年01月04日	春日部市生活管理指導短期宿泊業務委託契約締結
平成13年08月31日	厨房内冷房設備設置
平成13年09月07日	ロッカールーム郡リースと賃貸借契約締結
平成13年10月28日	評議員会 13名設置及び理事定数10名から6名へ
平成13年12月25日	非常通報装置交換
平成14年02月17日	玄関第2自動ドア設備設置
平成14年09月30日	評議員 小川長次郎氏死去
平成14年12月01日	評議員 押田恒由氏就任
平成15年02月01日	新事務所の新設
平成15年08月07日	送迎車 (ムーブ中古) 購入
平成15年10月01日	平成15年度自衛消防訓練審査会 女子の部 優勝
平成16年03月31日	送迎車 (ハイエース) 購入
平成16年10月01日	平成16年度自衛消防訓練審査会 女子の部 優勝

平成17年03月20日	伊澤三郎氏、理事・評議員辞任 押田恒由氏、評議員辞任	
平成17年03月20日	松浦琢郎氏、理事就任	
平成17年03月31日	給水設備改修工事	トウサイ
平成17年10月01日	平成17年度自衛消防訓練審査会	男子の部 特別賞
平成17年10月28日	出原信江氏、理事就任	
平成17年11月14日	厨房 スチームコンダクター リース契約	
平成17年12月08日	トヨタコースターリフトバス入替	
平成18年02月20日	ボイラー改修工事	ダイヤ工業
平成18年03月10日	旧館居室ドア改修工事	オグリ
平成18年03月31日	正面玄関先舗装工事	トウサイ
平成18年06月29日	超低床ベッド 19台導入(入替)	パラマウウント
平成18年10月03日	平成18年度自衛消防訓練審査会	女子の部 3位入賞
平成18年11月30日	加湿器(蒸気ボイラー)設置工事	ダイヤ工業
平成19年03月01日	大宮利雄氏・押田正八氏、評議員辞任	
平成19年03月18日	新井英雄氏・萩原光一氏、評議員就任	
平成19年12月28日	浴室の床、壁、タイル・給湯配管修繕	
平成20年05月31日	社会保険労務士、佐藤事務所、契約締結	
平成20年07月11日	電話回線光回線に変更、受話器14台入替	電通工業
平成20年09月02日	パソコン5台、サーバー1台 コピー機1台入替	リコー
平成20年10月08日	平成20年度自衛消防訓練審査会	女子の部 準優勝賞
平成20年12月15日	電気使用量節約装置設置	日本テクノ
平成20年12月22日	自動食器洗浄機入替	ホシザキ
平成21年10月28日	タント購入(ワゴンRと交換)	オートサービス足立
平成22年05月31日	松浦琢郎氏評議員及び理事辞任	
平成23年06月01日	藤見清氏理事就任、東條進氏評議員就任	
平成23年03月11日	東日本大地震(福島第1原発大津波に襲われ破壊)	
平成23年度	東京電力による夏期計画停電実施された。法人の対応策は、屋上非常用発電機とトラクターによる中古発電機を活用し、ピーク時を70kwとした。	
平成25年04月12日	地上設置型灯油タンク4基工事完了	

平成 25 年 10 月 27 日 役員・評議員改選：依田とみ氏、関根敏子氏、青木成子氏退任

平成 25 年 10 月 28 日 山田とみよ氏理事・評議員就任、松本洋子氏、岡部泰江氏、  
澤田貴子氏評議員就任

平成 26 年 01 月 新井英雄氏評議員逝去

平成 26 年 03 月 31 日 伊藤章子氏評議員就任

平成 26 年 09 月 30 日 小川吉夫氏評議員退任

平成 26 年 11 月 23 日 小川喜美雄氏評議員就任

平成 27 年 03 月 21 日 電機チラー冷暖房装置設置

平成 27 年 10 月 27 日 蘆原光一氏評議員任期満了退任

平成 27 年 10 月 28 日 北岡正太郎氏評議員就任

## 施設の概要

1. 設置主体 社会福祉法人 春日部福祉会
2. 名称 特別養護老人ホーム 百合の郷
3. 所在地 埼玉県春日部市大畑407番地2
4. 定員 60名+10名（ショートステイ）
5. 開設 昭和57年04月17日
6. 業務内容 身体上又は精神上著しい障害があるため、常時介護を必要とし、居宅において介護を受ける事が困難と実施機関が判定した要入所者に対して生活の場を提供し、より良い環境のもとで可能な限り健全で安らかな生活が望めるよう適切な援助及び介護を行うものである。
7. 地面積 3,739.15㎡
8. 建物 鉄筋コンクリート造り 2階建  
特別養護老人ホーム 1,908.04㎡  
併設短期入所 112.50㎡  
給湯ソーラーシステム  
全居室冷暖房付
9. 居室数 4人部屋 14室 ベッド数 1階 20ベッド  
2人部屋 5室 2階 50ベッド  
1人部屋 4室 (短期入所用10ベッド含む)
10. 職員数 (平成27年3月31日現在)  
施設長 1  
事務員 2  
生活相談員 2  
介護支援専門員 1  
介護職員 18(5)  
栄養士 2  
調理員 6  
看護師 5  
嘱託医 (1)  
小計 37(6)  
合計 43名



## 運営方針

### (1) 施設の社会化

ボランティア、実習生及び研修生の受入れをP10ページのとおり受け入れた。  
地域住民に参加していただいた行事として、夜間想定総合避難訓練（平成27年12月3日実施）を実施し、地域住民に協力していただいた。

### (2) 職員の育成

施設外研修は、P12ページのとおり参加。  
施設内研修は、P13ページのとおり開催。

### (3) 危機管理対策

#### ○感染予防対策

手洗いの励行を職員に徹底させ、調理員はもちろんのこと介護職、食品納入業者についても毎月検便検査を実施した。調理員には、マスクの着用を義務付けた。

また、口腔内の消毒、洗浄を行い感染予防に努めた。

平成27年10月下旬より利用者及び職員のインフルエンザ予防接種の実施した。  
冬場の感染予防の対策として蒸気ボイラーによる加湿器を活用した。

#### ○災害の予防・危機管理

防災訓練は、高齢者が入所する事業所として入居者が安全に避難できるよう、初期消火訓練・通報訓練・避難誘導訓練を実施（日程はP11ページ参照）。夜間想定総合訓練については、春日部市消防立合いのもと、地域住民の参加を呼び掛け、平成27年12月3日に初期消火・通報・非難誘導訓練を実施した。

### (4) 環境整備及び安全対策

館内の臭気対策は、特にオムツ交換時の換気を行うよう心掛けた。また、天気のよい日は窓を開け、館内の換気を実施した。また、冬期は夜間1Aのみ暖房と蒸気を加湿続けた。その結果、発熱者、入院する利用者が減った。

施設内外の清掃については随時実施した。

### (5) 省エネ対策

電気の節約、ガソリンの節約に心掛け、限りあるエネルギーの有効利用として節約に努めた。

### (6) 労働安全衛生

職員健康管理として、年2回の健康診断を実施した。

- ・平成27年8月・・・全職員。
- ・平成28年3月・・・夜勤を実施する職員のみ。

(7) 身体拘束ゼロにむけて

入居者の生命・身体を保護するため緊急やむを得ず身体拘束を実施する場合、身体拘束の様態、時間、心身の状況等の記録を必ず記載。そして、家族の十分な理解と同意を得ることに努めた。

身体拘束廃止委員会にて、拘束の実態把握、拘束解除を目的とする継続的なカンファレンスを行い、身体的・精神的・社会的弊害をもたらす身体拘束の廃止に努めた。また、身体拘束廃止研修を多く開催し、職員間での理解しあい、身体拘束をゼロにすることができた。

(8) 終末介護

終末期をむかえられた利用者については家族の意向を尊重し、家族に対し嘱託医より状況説明され、かつ納得をされた方1名についてホームにて最期を看取ることができた。

事 務 室

年 月	内 容	
平成 27 年 4 月	退職共済掛金納付対象職員名簿提出：3 6 協定締結 WAM 掛金納付対象職員届提出、WAM 退職共済金払込 平成 26 年度事業報告書作成及び決算業務 社会福祉施設指導台帳提出、	3 月分給与支給
5 月	各種自動車税減免申請書提出 WAM 借入金利子返済 資産変更届	4 月分給与支給
6 月	現況届提出 労働保険料確定申告及び概算払い、	5 月分給与支給
7 月	WAM 借入金利子補助金申請書提出 社会保険算定基礎届提出	6 月分給与支給 賞与支給
8 月	職員健康診断 平成 27 年度第 1 次収支補正予算案作成	7 月分給与支給
9 月	共助会報酬月額算定基礎届 評議員、監事、理事任期満了に伴う改選	8 月分給与支給
1 0 月	理事長選任及び理事長職務代行の選任	9 月分給与支給
1 1 月	WAM 借入金元金・利子返済	1 0 月分給与支給
1 2 月	WAM 借入金利子補助金実績報告書提出	1 1 月分給与支給 賞与支給、年末調整
平成 28 年 1 月	給与支払報告書及び源泉徴収票等合計表提出 情報公開資料提出	1 2 月分給与支給
2 月	監査資料提出（書面監査） 平成 27 年第 2 次収支補正予算案作成 平成 28 年度事業計画案作成 平成 28 年度収支予算案作成	1 月分給与支給
3 月	職員健康診断	2 月分給与支給

## ボランティア活動状況

		グループ名	年/数	延人員	活動内容	備考
定期 ボ ラ ン テ イ ア	団 体	あゆみ会	4	24	洗濯物及びオムツたたみ	随時
	個 人	古賀	38	38	洗濯物及びオムツたたみ	毎週火曜
		板垣・宮下	6	12	縫物	随時
		清水	2	2	シーツ交換	随時
	小道	1	1	洗濯物及びオムツたたみ	随時	

## 訪問状況

年月日	グループ名	人数	活動内容
なし			

## 実習・研修状況 (1) 資格取得の為の実習

学校等	人数	実習内容	期間
なし			

## 防災訓練

- 平成 27 年 4 月 21 日 17:00～17:30  
参加者 5名 デイサービス  
訓練概要 通報訓練
- 平成 27 年 5 月 21 日 14:00～14:30  
参加者 15名  
訓練概要 通報・避難訓練
- 平成 27 年 5 月 25 日 14:00～14:30  
参加者 17名 デイサービス  
訓練概要 通報・避難訓練（地震発生時）
- 平成 27 年 6 月 4 日 14:00～14:30  
参加者 13名  
訓練概要 通報・消火訓練
- 平成 27 年 7 月 12 日 14:00～14:30  
参加者 14名  
訓練概要 通報・避難訓練
- 平成 27 年 7 月 29 日 14:00～14:40  
参加者 10名 デイサービス  
訓練概要 通報・消火訓練
- 平成 27 年 9 月 13 日 14:00～14:30  
参加者 11名  
訓練概要 通報・消火訓練
- 平成 27 年 9 月 19 日 14:00～14:40  
参加者 14名 デイサービス  
訓練概要 通報・避難訓練
- 平成 27 年 10 月 4 日 14:00～14:30  
参加者 13名  
訓練概要 通報・避難訓練
- 平成 27 年 12 月 3 日 14:00～15:00  
参加者 職員 14名 地域住民 20名  
訓練概要 夜間想定消防訓練  
(消防署立会いのもと)
- 平成 28 年 1 月 24 日 14:30～15:00  
参加者 10名  
訓練概要 通報・消火訓練
- 平成 28 年 2 月 28 日 14:30～15:00  
参加者 10名  
訓練概要 通報・避難訓練
- 平成 28 年 3 月 20 日 14:30～15:00  
参加者 10名  
訓練概要 通報・消火訓練

## 施設外職員研修

- 平成 27 年 5 月 28 日  
    集団指導 通所
  
- 平成 28 年 2 月 19 日  
    埼玉県老施 苦情・クレーム処理基礎技術研修会 1 名

## 施設内職員研修

- 平成 27 年 4 月 22 日 通所  
    虐待防止 4 名
  
- 平成 27 年 4 月 23 日 特養  
    身体拘束廃止取組みと新任職員の研修 5 名
  
- 平成 27 年 5 月 7 日 特養  
    床づれ予防研修会 6 名
  
- 平成 27 年 5 月 20 日 通所  
    事故防止について 4 名
  
- 平成 27 年 6 月 11 日 特養  
    高齢者虐待防止研修会 5 名
  
- 平成 27 年 7 月 22 日 通所  
    認知症を理解する研修会 5 名
  
- 平成 27 年 7 月 26 日 特養  
    身体拘束廃止、看取り介護研修会 7 名
  
- 平成 27 年 8 月 16 日 特養  
    介護事故防止研修会 6 名
- 平成 27 年 7 月 22 日 通所  
    介護報酬研修 4 名
  
- 平成 27 年 9 月 16 日 特養  
    食中毒、感染症、インフルエンザ予防研修 6 名

## 施設内職員研修の続き

- 平成 27 年 9 月 8 日 通所  
新任研修 ビジネスマナー 3 名
- 平成 27 年 9 月 22 日 通所  
平成 27 年アンケート検討会議 5 名
- 平成 27 年 10 月 14 日 通所  
虐待防止研修 5 名
- 平成 27 年 10 月 18 日 特養  
身体拘束廃止の研修 6 名
- 平成 27 年 11 月 11 日 通所  
インフルエンザ予防研修 3 名
- 平成 27 年 11 月 21 日 特養  
床ずれ予防研修会 6 名
- 平成 27 年 12 月 16 日 通所  
認知症対応型通所介護、地域密着型デイサービスについて 4 名
- 平成 27 年 12 月 23 日 特養  
食中毒ノロウイルスと感染症予防研修 8 名
- 平成 28 年 1 月 13 日 通所  
危険予知トレーニング研修 4 名
- 平成 28 年 1 月 10 日 特養  
食中毒ノロウイルス予防研修 20 名
- 平成 28 年 1 月 15 日 特養  
身体拘束廃止のための研修 7 名
- 平成 28 年 2 月 14 日 特養  
床ずれ予防研修会 7 名
- 平成 28 年 2 月 17 日 通所  
災害時の対応研修 4 名
- 平成 28 年 3 月 13 日 特養  
認知症について 5 名

## 主任会議

会議開催日	議 題
7月27日	①指導監査の報告 ②朝礼及びミーティングの時間を短く、要領よく進める。
8月24日	① 特養：職員の体調不良でシフトが変更されている。 ② 特浴のカプセルが欠けている。 ③ じゃがいもが硬くて食べられない利用者がいた。
10月19日	① 特養：利用者のベッドに顔写真を貼って欲しい。 ② 看護師：インフルエンザ予防接種が始まった。 ③ 通所：産休に入る職員が1名、育休中が1名となっている状況。
12月18日	① 入居者の検尿が12/22から開始される。 ② 通所：12/22 救急救命研修のため通所が臨時休業。 ③ 特養介護関係 7/24 床ずれ予防研修予定。8/21 納涼祭予定
1月15日	① 特養：身体拘束していた8名を拘束が解除できたとの報告有り。 ② インフルエンザ予防のため、面会の制限。手洗い、マスク使用、うがいの徹底を自己管理でお願いしたい。
2月19日	①看護職員より、病院受診時、入院が決定した場合、2時間位で交代していただきたい。昼食が摂れないため。 ②機械浴の蓋の開放時ストッパーが効かない。
3月18日	① 通所：育休2名いるので、送迎の応援をお願いしたい。また、送迎車融通しあいましょう。 ② 利用者HSが出血性胃潰瘍のため刺激物を中止。 ③ 2B介護職員室の浄水器の使用を中止。 ④ 看護職員：入居者の家族が遠方であると協力が得られなかったり、連絡が取れなかったりする。色々と検討しなくてはいけないのではないかと。 ショート受入について：退院後、即、ショート受入れをしたが、すぐに再入院となってしまったりするので、数日間家で様子を観てもらいたい。さもなければ、静養室を利用してもらいたい。



## 平成27年度処遇基本方針

「利用者の基本的人権・人格の尊重、利用者の立場に立つ」この2つ念頭におき、福祉の心を持って利用者の自助努力を応援する。また、生活の場として施設内の和を保ち、包容力のある援助を心がけ豊かな長寿社会の手助けとなるよう努力する。

### 反省と課題

日々の業務に追われ、ゆとりある介護がでなかった。

また、介護職員が少ない為、利用者のドライブや遠足は、日勤者が行けず、休日の職員が同伴する状況となってしまった。

課題として、介護職員の増員を如何にすればよいか。魅力のある職場づくりとはどういうものか。世間から云われている職場環境の問題点と聖域と云われているものをどのように解決したら良いか分からない。

平成27年度 施設ケアマネジャー実績報告

4月	ケアカンファレンス	9件	モニタリング	7件	入所者の認定調査 立会い	1件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	1件
5月	ケアカンファレンス	4件	モニタリング	4件	入所者の認定調査 立会い	2件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	2件
6月	ケアカンファレンス	11件	モニタリング	3件	入所者の認定調査 立会い	0件	新規ショート 利用者の実調	1件	ショート利用者 担当者会議	1件
7月	ケアカンファレンス	8件	モニタリング	2件	入所者の認定調査 立会い	3件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
8月	ケアカンファレンス	8件	モニタリング	7件	入所者の認定調査 立会い	4件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
9月	ケアカンファレンス	11件	モニタリング	4件	入所者の認定調査 立会い	1件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
10月	ケアカンファレンス	11件	モニタリング	7件	入所者の認定調査 立会い	1件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
11月	ケアカンファレンス	4件	モニタリング	4件	入所者の認定調査	1件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
12月	ケアカンファレンス	7件	モニタリング	5件	入所者の認定調査 立会い	1件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
1月	ケアカンファレンス	5件	モニタリング	8件	入所者及びショート利用 者の認定調査立会い	3件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
2月	ケアカンファレンス	7件	モニタリング	4件	入所者の認定調査 立会い	3件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	0件
3月	ケアカンファレンス	7件	モニタリング	9件	入所者の認定調査 立会い	0件	新規ショート 利用者の実調	0件	ショート利用者 担当者会議	1件
合計	ケアカンファレンス	92件	モニタリング	64件	入所者等の認定調査 立会い	20件	新規ショート 利用者の実調	1件	ショート利用者 担当者会議	5件

入居者状況 (平成28年 3月31日現在)

A. 市区町村別入居者数

市町村名	男性	女性	計
春日部市	9	35	44
越谷市	2	4	6
さいたま市	0	1	1
川口市	0	1	1
八潮市	0	1	1
大田区	0	2	2
江戸川区	0	1	1
足立区	0	1	1
墨田区	0	1	1
合計	11	47	58

B. 疾病状況(重複)

病名	男性	女性	計
高血圧	5	31	36
脳血管障害後遺症	4	15	19
心疾患	3	8	11
肝疾患		3	3
腎疾患		1	1
呼吸器疾患		4	4
胃腸疾患	3	16	19
糖尿病	2	8	10
パーキンソン氏病		1	1
神経痛・関節痛	1	5	6
神経疾患		10	10
視力障害		5	5
外傷後遺症		2	2
転倒		5	5
骨折			
その他	7	34	41
合計	25	148	173

C. 要介護度数

項目	男性	女性	計
要介護度	1		1
	2	1	1
	3	3	13
	4	3	16
	5	4	17
合計	11	47	58
要介護度平均値			4.0

D. 通院状況(実人数)

診療科名	男性	女性	計
内科	1	2	3
外科			
整形外科		5	5
歯科		1	1
精神科		4	4
婦人科		1	1
皮膚科		1	1
眼科		1	1
耳鼻咽喉科		1	1
泌尿器科			
合計	1	16	17

身体障害者手帳状況

	1級	2級	3級	4級	6級	合計
男性	2	1	1	0	0	4
女性	4	2	1	1	0	8

E. 食事状況

項 目		男性	女性	計	
一 般 食	主 食	ごはん	3	11	14
		粥 食	5	27	32
		その他（お粥ペースト）		11	11
		合 計	8	49	57
	副 食	普通食	3	8	11
		きざみ食	2	17	19
		超きざみ食	3	11	14
		ペースト		13	13
		合 計	8	49	57
	特別食（一般の刻み＋高蛋白質）				
ミキサー食					
流 動 食					
合 計					

F. 男女別年齢分布表

性別	50～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 百歳	百歳 以上	合計	平均 年齢	最高 年齢	最低 年齢
男性		4	2	1	3		1		11	80.5	95	71
女性	1	4	6	9	11	10	4	2	47	85.8	101	68
合計	1	8	8	10	14	10	5	2	58	84.8	101	68

G. 在居期間状況（在籍者）

期 間	男性	女性	計
1年未満	5	5	10
1年～ 3年	3	20	23
3年～ 5年		13	13
5年～10年	3	8	11
10年～15年			
15年～20年		1	1
20年～25年			
25年～30年			
30年以上			
合 計	11	47	58
平均在居期間	2.7	3.5	3.3


月別面会回数状況 (平成 27 年度)

	男性	女性	計
0 4 月	5	208	213
0 5 月	38	196	234
0 6 月	43	197	240
0 7 月	39	216	255
0 8 月	11	191	202
0 9 月	25	192	217
1 0 月	55	181	236
1 1 月	66	158	224
1 2 月	69	174	243
0 1 月	52	131	183
0 2 月	40	105	145
0 3 月	41	137	178
合 計	484	2086	2570

外泊状況 (延べ人数)

一般外泊・外出		通 院		行 事 外 泊 及 び 外 出			
男性	女性	男性	女性	ゴールデンウィーク		お盆外泊・外出	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
外泊 0	0	0	1	0	0	0	1
外出 3	21	7	78	0	0	0	2

行 事 外 泊 及 び 外 出							
正月外泊・外出		秋の彼岸		春の彼岸		誕生日	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	1	0	0	0	0

特別養護老人ホームベッド利用日数状況（平成 27 年度）

月	満延べ日数	利用延べ日数	達成率 %
4月	1,800	1,703	94.6
5月	1,860	1,733	93.1
6月	1,800	1,761	97.8
7月	1,860	1,808	97.2
8月	1,860	1,628	87.5
9月	1,800	1,521	84.5
10月	1,860	1,593	85.6
11月	1,800	1,613	89.6
12月	1,860	1,723	92.6
1月	1,860	1,743	93.7
2月	1,740	1,616	92.8
3月	1,860	1,688	90.7
合計	21,960	20,130	91.6

※ 平均 55.0 人/日

ショートステイベッド利用日数状況（平成 26 年度）

月	満延べ日数	利用延べ日数	達成率 %
4月	300	165	55.0
5月	310	143	46.1
6月	300	94	31.3
7月	310	140	45.1
8月	310	167	53.8
9月	300	171	57.0
10月	310	189	60.9
11月	300	181	60.3
12月	310	143	46.1
1月	310	143	46.1
2月	290	156	53.7
3月	310	138	44.5
合計	3,660	1,830	50.0

※ 平均 5.0 人/日

入居者日課表

時 間	日 課	備 考	入 浴	オムツ交換・トイレ介助
05:30			入浴は	
06:00			月曜日	
06:30	起床・着替え・洗面		火曜日	トイレ介助
			水曜日	
07:30	牛乳摂取		木曜日	
			金曜日	
08:00	朝食		土曜日	
08:30				清拭オムツ交換
09:00				トイレ介助
10:00	お茶（水分補給）			清拭オムツ交換
				トイレ介助
11:00	グループ活動			
12:00	昼食			
12:30				
13:00				
13:15			↑	
14:00			入浴	清拭オムツ交換
15:00	おやつ		↓	トイレ介助
15:15	お茶（水分補給）			
16:00				
17:00	夕食			
17:30	夕食			清拭オムツ交換
18:00	歯磨き			トイレ介助
19:00				
20:00				清拭オムツ交換
21:00	居室消燈			トイレ介助
23:00				
02:00				清拭オムツ交換
				トイレ介助
04:00				清拭オムツ交換
				トイレ介助

## 週間実施表

	入 所 者		職 員・その 他
	午 前	午 後	
月曜	体温・血圧	回診・特浴 体温・血圧 体操	居室清掃
火曜	体温・血圧	特浴・入浴リハビリ 体温・血圧 体操	居室清掃
水曜	体温・血圧 シーツ交換	回診・普通浴 体温・血圧 体操	居室清掃
木曜	体温・血圧 シーツ交換	体温・血圧 ・特浴 体操	居室清掃
金曜	体温・血圧	回診・特浴・入浴リハビリ 体温・血圧 体操	居室清掃
土曜	体温・血圧	回診・特浴 体温・血圧 体操	居室清掃
日曜	体温・血圧	普通浴 体温・血圧 体操 レクリエーション (季節の行事等)	居室清掃 各種ボランティアの実施

※ 随時：処置、軟膏塗布、点眼、貼布剤貼用、浣腸など施行。

## 月間実施表

入 所 者	職 員
散髪（理容師来園） 体重測定 お誕生会	職員会議・施設内研修・ケース会議 研修報告・検便・防災訓練・厨房会議 主任会議・寮母会



平成 27 年度・年間行事実施状況表

月	日	行事名	場 所 行 先	参 加 人 数	ボランティア・人 数 及 び 地 域 交 流	そ の 他
4	12	誕生会	2階C棟食堂	48名		散髪13・20・21日
5	17	誕生会	2階C棟食堂	38名		
6	25	誕生会	2階C棟食堂	30名		散髪1・2・8日
7	19	誕生会	2階C棟食堂	45名		
8	6	誕生会	2階C棟食堂	35名		散髪3・4・10日
9	20 27	敬老会 誕生会	2階C棟食堂	58名		
10	25	誕生会	2階C棟食堂	38名		散髪5・6・12日
11	15	誕生会	2階C棟食堂	名		
12	17	クリスマス会 誕生会	デイホール	59名		散髪15・21・22日
H28 1	17	誕生会	2階C棟食堂	50名		
2	3 21	豆まき 誕生会	全館 2階C棟食堂	54名 54名		散髪8・15・16日
3	3 20	ひなまつり 誕生会	2階C棟食堂 2階C棟食堂	26名 49名		

平成 27 年度入居者外出関係表

日 付	行 事 名	場 所 行 先	参加人数
平成 27 年 4 月 9 日	花見ドライブ	関宿城	7名

## 月別入退居状況

	初日入居者数		入居者数		初日退居者数		退居者数	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
H27.4月			1					
5月								1
6月		1						1
7月								1
8月								2
9月							1	2
10月			1	1			1	
11月			2					1
12月				2				
H28.1月			1					1
2月								
3月				1				
合計	1		9		0		11	

## 入居前状況

	家庭からの入所						病院		他老人ホーム		老人保健施設		当施設短期保護中		合計	
	1人暮		夫婦		その他		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	男	女	男	女	男	女					2		2	3	5	5
計	1				2						2		5		10	

## 退居先状況

	家庭		病院		他施設		死亡						合計	
	男	女	男	女	男	女	家庭		当施設		病院		男	女
人数		1	2	2		1				1		4	2	9

寮母会議 (平成27年度)

月 日	出 席	内 容
平成27年 5月7日	6名	利用者への対応 ・業務について 5/5に出たこいのぼりまんじゅうの感想
6月11日	5名	職員の業務について 問題行動みられる利用者の相談
8月16日	6名	利用者への対応 ・業務について
9月6日	4名	利用者への対応 ・業務について
10月19日	10名	利用者への対応・業務について 食事の片付け・利用者用のエプロンの外し方について
11月11日	6名	次期入所者について 利用者への対応・業務について シーツ交換について
12月13日	6名	身体拘束を行っている利用者について 利用者への対応 ・業務について 言葉遣いについて 連絡事項
平成28年 1月10日	7名	利用者への対応 ・業務について 連絡事項
2月14日	7名	利用者への対応 ・業務について 連絡事項
3月13日	5名	今後職員が少ない中で介護業務をどう行うかについて 連絡事項

## 介護課（特別養護老人ホーム）

### ○ 基本的処遇の見直しと強化

尊厳と生きがいをもってその人らしい生活が送れるように、生活の場として精神的ケアを重視し、看護課と連携をとり身体状況を細かく把握し、きめ細かい介護を心掛けた。

介護中のケガや事故防止の対策、終末期の対応の統一を図るため、倫理・専門的な知識を身につけ、更に技術の向上を目指した。

### ○ 身体拘束ゼロに向けて

身体拘束廃止委員会を定期的に開催。指導監査で身体拘束の口頭指導を受けたため、身体拘束廃止の研修会を多く開催し、身体拘束されていた入居者は平成 27 年度内に全員拘束解除。拘束を解除後も様子を観察し、身体拘束廃止委員会に報告をしている。

### ○ 褥瘡対策として

看護課との連携において、エアーマットや介護枕等の適切な介護用品を活用すると共に体位変換表を用い、確実な体位変換実施に務め褥瘡予防に効果が得られた。

### ○ 認知症高齢者への対応

人権を尊重し、個々に合った援助を心掛けながら事故防止に努めた。

今後は、学習会や研修会等を行い、利用者ひとりひとりの状態に適切な対応がとれるように職員全体でのレベルアップを図りたい。

### ○ 生活リハビリの強化、共に生きる生活の場として

寝食分離を基本とし、生活リハビリを中心に残存機能の維持に努めた。

誕生会、敬老会、クリスマス会等の行事を通じて利用者の素敵な笑顔に出会え、また職員によるレクレーションを通じてゲームや歌をうたう等、他の利用者との交流や仲間意識を高め、楽しい時間作りを行った。

外出の機会がなかなか持てない中、お花見ドライブを行ったが、参加できない利用者は中庭や園庭に出て、草花を見ながら季節を感じて楽しむ時間を作った。

今後は外食・買い物・ドライブなどの外出の機会を多く作っていきたい。

## 看護課

### 看護面に関して

加齢による心身の機能低下、免疫力の低下を来していることから、毎日、各人の身体状況（排泄状態・日常の状態・体重の変動）の把握し、小さな変化をも早期発見に心がけ、医師の指示のもとに施設で可能な限りの看護を行った。

### 嚥下困難者に対して

常に栄養課、介護課と連携を密にし、各人に適した食事を提供し、介助用食器（らくらくゴックン）を使用し経口栄養に努めた。

### 皮膚疾患に対して

介護課と協力し合い、清潔の保持に心がけ、可能なかぎり入浴し、全身状態（発疹・傷・白癬）を観察。圧迫を避けるためエアーマットを使用、体位変換を頻繁に行い各人に合った介護用品を使用し褥瘡予防に努めた。

### リハビリ

生活リハビリとして、介護課と取り組み、音楽と共に手足を動かしたり、入浴直後、手足の屈伸等を実施した。

嘱託医により回診時、機能障害に対する拘縮予防、機能更新及び指導助言を実施した。

### 健康診断等の実施

- 5月・12月 尿検査、肺炎球菌ワクチン接種
- 10月下旬 インフルエンザ予防接種
- 11月 胸部X線撮影、心電図及び血液検査

入院退院状況

(重複)

月	月初め 入院中		入院		退院		退院 不可能		家族 引き取り		入院中 死亡	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
04		2		2		1						
05		3				1		1				
06		1		1		1						
07		1	2	2		1						
08	2	2	1	3		1						2
09	3	2		1	1			1	1			
10	1	2		1		1	1					
11		2				2						
12				1								
01		1		2		1						1
02		1	1	1								
03	1		2	1	2							
合計	7	17	6	15	3	9	1	2	1	0	0	3

入院病名及び症状 (重複)

肺炎	4名	高熱	6名
尿路感染	2名	瘧疾	1名
心不全	2名	蜂窩織炎	2名

平成 27 年度健康管理处理状况

	0 4 月	0 5 月	0 6 月	0 7 月	0 8 月	0 9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	0 1 月	0 2 月	0 3 月	合 計
再 検 温	240	242	332	374	201	183	151	139	210	115	66	151	2404
再 血 压 測 定	75	70	64	105	63	48	112	98	69	92	54	54	904
常 時 外 緩 下 剂 投 与	216	192	191	203	212	189	186	227	234	226	206	223	2505
注 射 ( 皮 下 静 注 )	0	0	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0	52
浣 腸	21	18	23	16	12	14	20	26	27	21	12	30	240
軟 膏 塗 布 ( 皮 膚 疾 患 )	280	292	362	398	365	338	385	355	370	356	300	369	4170
湿 布 ( 心 貼 付 剂 含 )	150	192	177	160	155	149	214	216	190	170	142	137	2052
常 時 外 投 薬	16	13	62	73	8	1	5	27	37	5	3	10	260
点 眼	96	105	145	117	116	91	115	124	133	114	107	87	1350
座 薬 使 用	0	0	0	3	0	0	1	0	1	1	0	1	7
外 科 的 处 置	155	231	249	309	229	198	197	216	318	296	281	112	2791
常 時 投 薬	1581	1643	1642	1684	1566	1452	1586	1629	1630	1650	1521	1659	19243
合 計	2830	2998	3247	3442	2927	2663	3024	3057	3219	3046	2692	2833	35978

## 常食給与栄養量

平成27年度

	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	レチノール当量 ( $\mu$ g)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
春日部福祉会 百合の郷ホーム における1人1日 当り必要量 平成27年度	1381kcal	50.7g	31.1g	554mg	6.1mg	559 $\mu$ g	0.82mg	0.92mg	100mg
4月	1523	62.8	39.1	561	9.8	928	0.87	1.12	112
5月	1537	62.0	39.5	554	9.6	892	0.83	1.11	101
6月	1540	62.9	38.9	575	10.1	868	0.88	1.16	102
7月	1552	61.3	38.5	591	9.3	603	0.84	1.12	101
8月	1543	61.9	31.1	559	8.9	567	0.86	1.12	103
9月	1530	61.7	38.0	554	9.6	896	0.83	1.13	100
10月	1533	62.0	38.7	587	8.9	561	0.86	1.08	108
11月	1557	63.8	40.4	568	9.2	568	0.91	1.15	105
12月	1489	61.4	36.1	577	9.4	948	0.84	1.12	101
1月	1516	61.7	37.5	573	9.1	937	0.85	1.15	105
2月	1545	62.2	40.7	572	9.4	961	0.85	1.11	112
3月	1532	64.0	37.8	581	9.8	920	0.87	1.12	106
平均	1533	62.3	38.0	571	9.4	804	0.85	1.12	104



## 行事献立

行事名	年月日	献立
百合の郷 開園記念日	平成27.4.17	赤飯、煮魚（銀だら）、あんかけ豆腐、すまし汁 デザートムース
昭和の日	4.29	豚肉の玉子とじうどん、パンナコッタ えびしんじょう（ブロッコリー）
端午の節句	5.5	鶏のササミフライ（カリフラワー）、味噌汁 ポテトサラダ、こいのぼり饅頭
母の日	5.10	パン、スクランブルエッグ、棒々鶏 コンソメスープ、練り切り（赤カーネーション）
父の日	6.21	パン、貝柱のカニ玉風、中華和え、コンソメスープ オレンジゼリー
七夕	7.7	冷やし中華、豆腐しゅうまい（お浸し） 七夕杏仁豆腐
敬老の日（デイ）	9.21	五目ちらし寿司（刺身）、天ぷら、茶碗蒸し シルバーサラダ、すまし汁
敬老お食事会 （特養）	9.21	五目ちらし寿司（刺身）、シルバーサラダ、すまし汁 りんごゼリー
秋分の日	9.23	おはぎ、筑前煮、すまし汁、漬物
文化の日	11.3	菊寿司、海老しんじょう（ブロッコリー）、すまし汁 果物（マンゴー）
クリスマス会 （特養）	12.17	ずんだあんぱん、鮭のレモン焼、コンソメスープ ワカメとレタスの酢の物 （15時 クリスマスロールケーキ）
クリスマス会 （デイ）	12.23	エビピラフ、唐揚げ（ブロッコリー） コーンスープ、ぶどうゼリー
クリスマス会 （デイ）	12.25	五目ちらし寿司、マグロ刺身、大根と生揚げの煮物 フルーツ&ゼリー
大晦日	12.31	年越そば、リンゴのコンポートヨーグルトがけ

## ◎行事献立

行事名	年月日	献立
正月	平成 28.1.1	【朝】伊達巻、金平ごぼう、紅白なます、 貝柱のおすまし 【昼】つくね煮、いくらおろし、金柑甘煮
正月	1.2	筑前煮、白菜の漬物、すまし汁、葛こごり
正月	1.3	白菜と貝柱のクリームシチュー、スモークサーモンの マリネ、ヨーグルトの金柑のせ
七草	1.8	七草粥、赤魚の粕漬け焼（カリフラワー）、金柑甘煮 かにときゅうりの酢の物
鏡開き	1.11	お汁粉、鮭のお宝焼、白菜のあんかけ、すまし汁 ゼリー
節分	2.3	いなり寿司、えびしんじょう（ブロッコリー） すまし汁
ひな祭り	3.2	五目ちらし寿司（刺身）、茶碗蒸し、すまし汁 みかん缶
春分の日	3.21	牡丹餅、田舎煮、小松菜とかまぼこの辛子和え すまし汁

## ◎お誕生会（おやつ）

平成 27 年	4 月 30 日	白桃羹
	5 月 17 日	カップデザート（いちご）
	6 月 25 日	カップデザート（抹茶）
	7 月 19 日	練りきり（涼花）
	8 月 6 日	アイスクリーム
	9 月 27 日	練りきり（秋色）
	10 月 25 日	黒糖ロールケーキ
	11 月 15 日	スイートポテト
	12 月 17 日	ロールケーキいちごのせ
平成 28 年	1 月 17 日	練りきり（つばき）
	2 月 21 日	カップデザート（ティラミス）
	3 月 20 日	やわらか団子（よもぎ）

## デイサービス主体の行事

平成 27 年 8 月 11 日	夏祭り（ひじき入り混ぜご飯、焼きそば、カニ入り玉子豆腐、 海鮮のふんわり蒸し、すまし汁、ワカメスープ、デザート）
9 月 21 日、22 日	敬老お食事会（五目ちらし寿司、天ぷら、茶碗蒸し、サラダ、 フルーツ盛り合わせ）
平成 28 年 3 月 2 日	雛祭り（五目ちらし寿司、刺身、茶碗蒸し、すまし汁、みかん缶）

## 給食会議

年・月・日	内 容
H27.4.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牛乳の温め方にムラがあるため、注意してほしい。</li> <li>・利用者T氏の食事形態の変更について</li> <li>・献立てが麺類、混ぜご飯の際、利用者の中にはその日の気分により白米を希望する人がいるため、その都度確認してほしい。</li> </ul>
5.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麺を食べられない利用者にはご飯を提供しているが、その時の主菜が少し寂しいため、工夫してほしい。</li> <li>・咀嚼、嚥下機能の低下が目立ってきている為、薬物などは柔らかく茹でてもらいたい。</li> <li>・昼食に付くデザートがゼリーの時、ペースト食を提供している利用者にはジュースに変更してもらいたい。</li> </ul>
6.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きざみ食の利用者のなかでも食べづらい人がいるため、きざみ食の大きさより少し小さく切ってもらいたい。利用者の対応をしてもらいたい。</li> <li>・ペースト食の利用者には酢の使用はやめてもらいたい。</li> </ul>
7.27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼魚の付け合わせの大根おろしには正油をかけてもらいたい。甘露煮などしっかり味がついているものと一緒に提供する時は、正油をかけないでほしい。</li> <li>・丼物の具材の別盛りについて</li> </ul>
8.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・味噌汁の具に芋類を使用する際、硬さには十分気をつけてもらいたい。</li> <li>・翌月の献立てにおはぎが出る予定だが、食べられる人とあんこのみを食べる人の確認をする。</li> </ul>
9.21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超刻みの利用者の主菜（焼魚）に骨の取り残しがあったため注意してほしい。</li> <li>・利用者K氏…副菜の茄子は刻み食に変更してもらいたい。</li> <li>・酢の物の酢が少し強い為、全体的に和らげてもらいたい。</li> </ul>
10.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイ利用者の食事形態を変更したところ、変更前に比べて摂取量が増えた。今後も利用者全体をよく観察しながら、利用者にあった食事形態を提供する。</li> </ul>
11.16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主食（ご飯、お粥）の炊き方が硬い時があるため、常に軟らかく炊いてもらいたい。</li> </ul>
12.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通盛りの主食を食べきれない利用者は小盛り対応にする。リストアップをしたので実行してもらいたい。</li> <li>・身体の痒みのある利用者がいるため、食事療法（香辛料や身体があたたまる食材は除くなど）を試し、様子観察をしていきたい。</li> </ul>

H28.1.15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペースト食の利用者に提供するジュースの量が多いので減らしてほしい。</li> <li>・汁物が好きな利用者があるので、汁物のお代りを用意してほしい。</li> </ul>
2.19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里芋は味噌汁の具材としては使用しないでほしい。また、里芋の煮物を提供する際は、きざみ食は細かく切ってほしい。</li> <li>・ペースト食の主食が緩い時があるので、注意してほしい。</li> <li>・混ぜご飯が嫌いな人は白米に変更。リストアップする。</li> </ul>
3.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病により除去食対応の利用者があるので対応してほしい。</li> <li>・漬物、佃煮の量が多い時がある</li> </ul>

## 厨房会議

- 平成 27 年
- 4 月 28 日 適時適温の食事提供について。その他。
  - 5 月 19 日 利用者の咀嚼、嚥下能力を考える調理法について。その他。
  - 6 月 16 日 ペースト食の酢使用中止について。むせ込みやすい食材について。
  - 7 月 28 日 調味料の使用について。デイ夏祭りおやつについて。その他。
  - 8 月 25 日 芋類が味噌汁の具材になる時の火の通り加減について。その他。
  - 9 月 22 日 利用者の食べやすい食材、食べにくい食材について。その他。
  - 10 月 20 日 ショート、デイサービス利用者の食事形態が変更になった際注意事項の再確認。その他。
  - 11 月 17 日 主食（ご飯・お粥）の炊き方について。その他。
  - 12 月 19 日 食物アレルギーによって起こり得る事について。その他。
- 平成 28 年
- 1 月 16 日 デザートの分量変更について。その他。
  - 2 月 20 日 キザミ食の増加により煮物などの提供時の大きさ変更について。その他。
  - 3 月 19 日 疾病のある利用者へ提供する食事について。その他。

## 反省と課題

- ・一人ひとりが注意力と確認の意識を持ち、自己、怪我のないよう作業に取り組む。
- ・衛生管理を十分に行い、食中毒を出さない。
- ・嗜好調査を行い、利用者に食事に対する興味をより一層もってもらえるよう努力する。
- ・利用者に良い評価をいただけるよう、栄養バランスの良い食事づくりをしていきたい。

## 指定居宅介護支援事業所概要

- |         |  |
|---------|--|
| 1. 名称   | 百合の郷                                     |
| 2. 所在地  | 埼玉県春日部市大畑407番地2                          |
| 3. 経営主体 | 社会福祉法人 春日部福祉会                            |
| 4. 開設   | 平成12年4月1日                                |
| 5. 職員数  | 管理責任者 1名（兼務）<br>介護支援専門員 1名<br>事務員 1名（兼務） |
| 6. 対象者  | 春日部市及び越谷市に在住する者で介護保険法による要介護状態になっている者。    |

## 基本方針

- (1) 指定居宅サービス事業者は、利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努める。
- (2) 指定居宅サービス事業者は、指定居宅サービスの事業を運営するに当たっては、地域との結び付きを重視し、市町村、他の居宅サービス事業者その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努める。

## 事業内容

1. 春日部市、越谷市在住の在宅の方々（以下、「利用者等」という。）に要支援・要介護認定調査を各市役所の依頼により実施した。
2. 要介護認定がなされた後、利用者等から介護計画を依頼された場合にその作業を実施し、利用者等から承認をいただいた。
3. 介護計画を作成した利用者等のお宅へ必要に応じ又は1ヵ月に1回以上の割合で介護計画等のことで訪問を実施した。
4. 必要に応じ、利用者の個々のケースについて、サービス事業者とケース会議を開催した。
5. 利用者等からの介護計画又は居宅サービス事業者についての苦情があった場合はそれを処理した。

## 居宅介護支援件数

4月	22件	5月	23件	6月	23件
7月	23件	8月	25件	9月	25件
10月	25件	11月	23件	12月	27件
1月	26件	2月	25件	3月	25件

## 介護支援専門員研修

- 平成27年4月17日(金) 1名  
【場所】武里南地区公民館小会議室  
【内容】平成27年度 第1回 事例検討会
  
- 平成27年5月18日(月) 1名  
【場所】東集会所(武里団地内)  
【内容】医療と介護の連携(合同研修会)
  
- 平成27年5月28日(木) 1名  
【場所】埼玉会館 大ホール  
【内容】平成27年度 集団指導
  
- 平成27年8月14日(金) 1名  
【場所】武里南地区公民館小会議室  
【内容】平成27年度 第3回 事例検討会
  
- 平成27年8月20日(木) 1名  
【場所】東部地域振興「ふれあいキューブ」  
【内容】第1回春日部市居宅支援事業連携研修、交流会
  
- 平成27年9月17日(木) 1名  
【場所】ゆっく武里 研修室  
【内容】医療介護の連携
  
- 平成27年10月1日(木) 1名  
【場所】春日部中央公民館  
【内容】認知症ケア総合推進事業における研修会
  
- 平成27年11月6日(金) 1名  
【場所】あしすと春日部  
【内容】介護保険制度改正について

- 平成 27 年 11 月 13 日（金） 1 名  
【場所】 ゆっく武里  
【内容】 平成 27 年度 第 4 回 事例検討会
- 平成 28 年 1 月 15 日（金） 1 名  
【場所】 ゆっく武里 多目的室  
【内容】 平成 27 年度 第 5 回 事例検討会
- 平成 28 年 11 月 26 日（水） 1 名  
【場所】 あしすと春日部  
【内容】 平成 27 年度高齢者虐待防止講演会
- 平成 28 年 2 月 15 日（月） 1 名  
【場所】 あしすと春日部  
【内容】 深く知ろう障害者支援制度
- 平成 28 年 3 月 14 日（月） 1 名  
【場所】 ゆっく武里 多目的室  
【内容】 サービス事業所合同研修（薬剤・栄養）
- 平成 28 年 3 月 16 日（水） 1 名  
【場所】 春日部中央公民館  
【内容】 平成 27 年度認知症支援合同研修会

## 反省と課題

《反省》 報告書の作成等、事務的業務が疎かになってしまった。

《課題》 利用者との信頼関係を保ちつつ適切な距離感が保てるように努力していきたい。  
ケアマネージャーの増員

## 老人デイサービス（指定通所介護・介護予防通所介護）概要

1. 名称	百合の郷
2. 所在地	埼玉県春日部市大畑407番地2
3. 経営主体	社会福祉法人 春日部福祉会
4. 委託者	春日部市（一部：自立で虚弱な方）介護保険対象外の利用者
5. 開設	平成11年5月1日
6. 建物面積	鉄筋コンクリート造 1階部分 247.77㎡
7. 職員数	管理者（兼務）1名、生活指導員 1名、介護職員（パート）1名 介護職員 4名、運転手（兼務）1名、事務員（兼務）1名 看護師（兼務）1名、調理員（兼務）1名、合計（兼務除く）6名
8. 利用定員	1日 20人
9. 利用料	別紙のとおり（パンフレット綴じ込み料金表）
10. 休日	木曜日・日曜日、12月31日から1月3日迄
11. 営業時間	午前9時45分から午後3時45分
12. 対象者	春日部市及び越谷市内に居住し、介護保険法でいう要介護状態・要支援状態の方

### 基本方針

#### （指定通所介護）

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることとする。

#### （介護予防通所介護）

利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指すものとする。

### 年度方針の報告

利用者の要望に応じた、より自立的生活への適確な介護と援助を行なった。

1. 残存能力を維持向上するための機能訓練の充実を図った。
2. 質の高い介護を目指した。
3. 介護者への適切な助言を行なった。
4. 他の関連機関との連携を図った。



## ●サービスの内容●

### 1. 日常動作訓練とレクリエーション

各々に合ったプログラムで訓練をし、健康の保持と機能の向上に努める。また、手・腕・脚等の動作範囲を少しでも広がるよう、楽しみながらのリハビリに、季節に合わせたゲーム及び創作活動を取り入れて行なった。

### 2. 日常生活相談

利用者からの意見・要望などの相談を個々に行った。アンケートを実施し、検討した。

### 3. 介護サービス

利用者一人一人の状況に合わせて、身辺介護を行なった。

### 4. 食事サービス

利用者に適した栄養のバランスのとれた食事と季節や行事に合わせて、楽しみのある食事を提供した。また、年2回バイキング形式の昼食を行った。2月、5月、6月、11月にはおやつ作りを行なった。お誕生日の方の希望者で、おやつ外食に出かけた。

### 5. 入浴サービス

家庭での入浴困難な利用者に入浴サービスを行なった。

### 6. 健康チェック

毎回、バイタルサイン（体温、血圧、脈拍）のチェックを行い、看護師のもと体調管理に努め、適切なサービスを受けられるようにした。

### 7. リハビリテーション

希望する利用者に起立、歩行・ストレッチ等の基礎的な訓練を行なった。グループ体操を行い、全員で楽しく体を動かした。

### 8. 行事

四季折々の行事を企画し、生き甲斐作りの一環とした。

### 9. 趣味活動

利用者の一人一人に合わせた趣味・特技を引き出せる様な事を提供し、また、新たな楽しみを見出せるようなあらゆる活動に努めた。

### 10. 送迎サービス

各家庭までの送迎を実施した。

● 1 日 の 流 れ ●

8時30分	朝 礼	14時00分	各サービスの実施
8時40分	利用者の迎え	15時20分	利用者 おやつ
9時45分	各サービスの実施、入浴	15時45分	利用者の送り
12時00分	利用者 昼 食		
13時00分	各サービスの実施		

●年間行事●

4月	桜のお花見ドライブ	5月	藤のお花見	6月	お買い物ツアー・おやつ作り
7月	七夕コンサート	8月	夏祭り	9月	敬老祝賀会・バイキング・コスモスお花見
10月	運動会・コスモスお花見	11月	おやつ作り	12月	クリスマス会
1月	はねつき大会	2月	節分(豆まき)・おやつ作り		
3月	おやつ作り				

※4月から誕生日月におやつ外食

●「反省と今後の課題」●

利用者増加を目標とし交流会などに参加をしたが、あまり成果が得られなかった。今後も積極的に他事業との交流に努めていきたい。行事や季節ごとの催し物など楽しみながら安全に行えた。これからも季節感を味わえる行事や催し物を計画していきたい。また、利用者一人一人の要望に少しでも添えるよう対応し、安全に事故などないようサービス提供していきたい。

利用者状況（地域別利用者数）

地 域 名	男性	女性	計
春日部市	7	7	14
合 計	7	7	14

## 利用実施状況

月	実人数	延べ人数	営業日数	平均人数
H27年 4月	24	175 要支 5	21	8.5
5月	25	177 要支 4	21	8.6
6月	21	183 要支 5	21	8.9
7月	24	161 要支 3	22	7
8月	22	171 要支 3	20	8.7
9月	22	164 要支 5	21	8.4
10月	21	161 要支 4	22	8
11月	21	126 要支 2	20	6.4
12月	21	124 要支 5	21	6
H28年 1月	18	102 要支 2	19	5.4
2月	15	121 要支 0	20	6
3月	17	114 要支 0	22	5
合計	251	1817	250	7.24

## 週間プログラム

	月曜日	火曜日	水曜日	金曜日	土曜日
8:25	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
8:30	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼
8:40	送迎車出発	送迎車出発	送迎車出発	送迎車出発	送迎車出発
9:30	送迎車到着 健康チェック お茶 入浴(普通浴・特浴) ホール(創作活動・談話)	送迎車到着 健康チェック お茶 入浴(普通浴・特浴) ホール(創作活動・談話)	送迎車到着 健康チェック お茶 入浴(普通浴・特浴) ホール(創作活動・談話)	送迎車到着 健康チェック お茶 入浴(普通浴・特浴) ホール(創作活動・談話)	送迎車到着 健康チェック お茶 入浴(普通浴・特浴) ホール(創作活動・談話)
11:45	摂食・嚥下体操	摂食・嚥下体操	摂食・嚥下体操	摂食・嚥下体操	摂食・嚥下体操
12:00	昼食 トイレ・ベッド 介助・休憩 リハビリタイム (機能訓練・歩行訓練)	昼食 トイレ・ベッド 介助・休憩 リハビリタイム (機能訓練・歩行訓練)	昼食 トイレ・ベッド 介助・休憩 リハビリタイム (機能訓練・歩行訓練)	昼食 トイレ・ベッド 介助・休憩 リハビリタイム (機能訓練・歩行訓練)	昼食 トイレ・ベッド 介助・休憩 リハビリタイム (機能訓練・歩行訓練)
13:00	リハビリ体操 コーラス	リハビリ体操 コーラス	リハビリ体操 コーラス	リハビリ体操 コーラス	リハビリ体操 コーラス
14:00	フリータイム 個別創作活動 共同制作活動	フリータイム 個別創作活動 共同制作活動	フリータイム 個別創作活動 共同制作活動	フリータイム 個別創作活動 共同制作活動	フリータイム 個別創作活動 共同制作活動
15:00	リハビリレクリエーション ゲーム	リハビリレクリエーション ゲーム	リハビリレクリエーション ゲーム	リハビリレクリエーション ゲーム	リハビリレクリエーション ゲーム
15:30	おやつ トイレ介助 帰宅準備	おやつ トイレ介助 帰宅準備	おやつ トイレ介助 帰宅準備	おやつ トイレ介助 帰宅準備	おやつ トイレ介助 帰宅準備
16:00	送迎車出発 デホール清掃 利用者の記録	送迎車出発 デホール清掃 利用者の記録	送迎車出発 デホール清掃 利用者の記録	送迎車出発 デホール清掃 利用者の記録	送迎車出発 デホール清掃 利用者の記録
17:00 17:10	送迎車帰園 業務打合せ	送迎車帰園 業務打合せ	送迎車帰園 業務打合せ	送迎車帰園 業務打合せ	送迎車帰園 業務打合せ

## ボランティア活動状況

年 月 日	グループ名	人数	活 動 内 容
H27 4月7日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
4月10日	幸満会	5名	津軽三味線
5月11日	幸満会	5名	津軽三味線
5月13日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
6月5日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
8日	幸満会	5名	津軽三味線
7月4日	庄和歌踊連	11名	歌・演劇
8日	赤とんぼ	6名	ハーモニカ
24日	白鳩会	5名	マジック
31日	マジック 12	1名	マジック
8月10日	赤とんぼ	4名	ハーモニカ
17日	幸満会	5名	津軽三味線
9月4日	赤とんぼ	6名	ハーモニカ
16日	幸満会	5名	津軽三味線
10月2日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
23日	白鳩会	4名	マジック
11月4日	赤とんぼ	6名	ハーモニカ
13日	幸満会	4名	津軽三味線
12月1日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
7日	幸満会	4名	津軽三味線
19日	空手	12名	空手
H28 1月5日	幸満会	5名	津軽三味線
13日	赤とんぼ	6名	ハーモニカ
2月8日	幸満会	4名	津軽三味線
10日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ
3月7日	幸満会	4名	津軽三味線
23日	赤とんぼ	5名	ハーモニカ

## 平成27年度衛生委員会

- 8月24日 衛生管理者を選任すべき事業場の業種及び規模  
労働衛生の目標 9名
- 9月21日 作業環境要素（一般作業環境要素） 9名
- 10月19日 社会福祉施設における安全衛生対策  
腰痛対策（働く人の腰痛） 9名
- 11月27日 作業環境要素（有害作業環境要素） 11名
- 12月18日 職業性疾病（窒息性ガス、酸素欠乏、高温、低温、  
有害な作業用意による疾病：頸肩腕症候群・腰痛・VDT 9名
- 1月15日 作業環境管理（温熱条件・換気・照明、騒音、清潔保事）  
9名
- 2月19日 ストレスチェックの概要 9名
- 3月18日 今年度第2回目の健康診断結果チェック 2名

## 平成27年度事故防止委員会

- 5月18日 ショートステイ送迎時の車両対自転車事故 8名
- 7月 7日 誤嚥について 9名
- 7月27日 誤薬について 6名
- 8月30日 認知症利用者の突き飛ばし転倒の件 6名
- 1月15日 ベッドより転落の件、転倒の件